

県別リーダーセミナー開催

平成23年9月27日(火) コンセーレ大ホール

参加者:119名

講 師:日本看護連盟常任幹事 竹澤 良子先生

テーマ:「看護政策課程入門」

要望書作成体験・リーダーシップについて

県別リーダー セミナーに参加して 足尾双愛病院 中山 秀子

連盟会長より連盟の歩み、諸先輩の活動及び実績、連盟の役割等の話を聞き改めて連盟の活動の大切さを感じました。



看護の法律を創ったり、変えたりするには本音の議論の場に看護の代表がいることが、極めて重要!!

此の度、看護政策過程入門の講義で要望書の作成体験がありました。看護現場の改善すべき内容について、国会議員に要望してみようといったグループワークがあり、看護現場の問題点が議論されました。

私自身、現在務めている過疎地での医療療養病棟でもたくさんの問題点があります。

「老齢化社会」「若人材の離職」「職員の老齢化及び加重労働」等、問題は多岐にわたりますが、私達のグループは『重症患者の長期療養施設の充実』を要望内容に掲げました。

私達の現場ではさまざまな問題が起きていますが、現場の声を政策にという今回の講義で、連盟活動の重要さについて考える良い機会となりました。

国 議 事 堂 見 学



平成23年10月6日(木)

参加者:71名



朝は小雨でしたが、日中は、気温上昇し東京は快晴。

今回、東日本大震災復興支援対策委員会を傍聴できました。

れるなど、具体的な活動の実際や、東日本大震災では「看護の力」が社会から評価されたことなどが印象的でした。看護職の代表としてこれから活動に大きな期待を寄せ、私も勇気とパワーをいただきました。看護連盟会館の見学と表参道散策は、久しぶりに都会の空気に触れ、会員の方々と楽しいティータイム、リフレッシュできました。どれも素敵な体験になりました。

今回の研修は「政治と看護」を理解するためにとても有意義な研修です。支部の方々の尽力で少しずつ若い世代の参加は増えていますが、さらに若い会員の方々が政治に関心がもてるよう私も働きかけていきたいと思います。

国 議 事 堂 見 学 に 参 加 し て 済生会宇都宮病院 小林睦美



はじめて見学した国会議事堂は外観の重厚感と内部の古き良きものが随所にみられる日本を象徴する建物でした。偶然にも東日本大震災復興支援対策委員会が開催されており、緊迫感のある現場が見学できました。また、たかがい氏の活動拠点である事務所を見学し、ここに多くの会員の声が届くのかと身近に感じることができました。参議院会館では清水嘉与子連盟会長をはじめ、各議員の方から看護職の待遇改善・教育の充実・地位の向上など活動内容を聞き、政治力の重要性を実感しました。中でもたかがい氏はとても美しく、気品あふれる力強さを感じました。各地の看護の現場に行き、意見を聞き解決策を考えました。